第２５回こしじ水と緑の会・朝日酒造自然保護助成基金　申請用紙

|  |
| --- |
| ２０　　年　　月　　日  公益財団法人　こしじ水と緑の会  　　　　理事長　　平澤　新太郎　殿  　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者　氏　名  （団体で申請する場合）団体名    　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所　〒    　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ファックス  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ｅメール  （公財）こしじ水と緑の会朝日酒造自然保護助成基金の助成を下記のとおり申し込みます。なお、申請が採択された場合は契約書の署名に同意します。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 活 動 名 |  |
| ２．助成対象期間 | ２０　　年　　月　　日　－　２０　　年　　月　　日 |
| ３．活動の場所 |  |
| ４．希望助成金額 | 円　　　　　　（最高３０万円） |
| ５．責任者氏名（フリガナ） |  |
| ６．同住所 | 〒 |
| ７．同電話番号 | （自宅・職場・携帯） |
| ８．同メールアドレス |  |

９．活動の種類（最も該当すると思われる項目の下欄に○を記入すること）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 実践活動 | 普及啓発活動 | 環境教育活動 | 公表・出版 | 調査研究 |
|  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 10．申請チェックリスト（提出時に下記のものがあるか確かめること） | | | |
| この申請書 | 要 | 定款・規約 | 団体の場合、要 |
| 関連論文・資料 | あれば添付すること | 推薦書 | 個人の場合、要 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 11．他団体からの助成金の有無（現在、類似の活動助成を受けている場合は詳細を記入すること） | | | | | |
| 助 成 金 | 有・無 | 有の場合助成金額 | 円 | 助成団体名 |  |
| 有の場合、活動名 | |  | | | |

12．事務局記入欄（何も記入しないこと）

|  |
| --- |
| 13．活動の目的と効果 |
|  |
| 14．活動の内容（調査研究方法） |
|  |
| 15．助成金支出内訳（積算根拠） |
| （宿泊・交通費）宿泊は１泊最高８千円、日当は出ません。ガソリン代を計上する場合は、1kmあたり25円で計算のこと。  （物品・機材購入費）  （人件費）アルバイト代は１日最高７千円、講師謝金は最高３万円。活動参加者や会のメンバーにはアルバイト代は出ません。  （会場費）  （印刷費）  （その他）上記の項目に属さないと思われる場合はここに記入すること  （管理費）最高２万円まで |

16. 活動スケジュール

|  |
| --- |
|  |

17．活動の実行可能性

|  |
| --- |
| ・活動の指導や助言が受けられる専門家などはいらっしゃいますか（いる場合は所属とお名前）  ・本助成活動に関係する活動の実績 |

18. 過去に当基金から助成を受けた活動の実績と今後の展開（初めての場合は記入不要）

|  |
| --- |
|  |

19. この助成基金を知ったきっかけ

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 会の情報誌 | 会のホー  ムページ | 募集用チラ  シ | 会のパンフ | 知人から | 新聞記事 | その他 |
|  |  |  |  |  |  |  |

**申請用紙の記入のしかた**

以下は記入のしかたを簡潔に示したものです。応募要項の内容が変更されている場合がありますので、応募要項を参照しながら、申請用紙に記入してください。応募にあたっては、申請者の資格に合致しているか、確認してください。

１．活動名

具体的に何をするか、活動名を見ただけで、内容がわかるようにしてください。

２．助成対象期間

原則として、１年半以内です。

３．活動の場所

活動をおこなう市町村名、地名等を具体的に記入してください。複数の場所がある場合はそれを列記してください。対象が広域の場合は、たとえば新潟県全域、旧越路町全域などと記入してください。

４．希望助成金額

最高３０万円です。

５．責任者氏名

個人の場合は申請者名を、団体の場合はこの助成金による活動の担当者の名前を記入してください。　（フリガナもお願いします。）したがって、団体の場合は、申請者（代表）と名前が異なる場合もあります。

６．同住所

上記５の担当責任者の連絡先（自宅もしくは所属先）の住所です。

７．同電話番号

上記５の担当責任者の連絡先（自宅もしくは所属先）の電話番号です。

８．同メールアドレス

上記５の担当責任者の連絡先（自宅もしくは所属先）のメールアドレスです。

※メールアドレスをお持ちでなければ空欄で結構です。

９．活動の種類

最も該当すると思われるものに○印をつけてください。

１０．申請チェックリスト

これは記入するためのものでなく、申請書類がそろっているかどうかを確認するために使ってください。

１１．他団体からの助成金の有無

現在、この申請と類似もしくは同一の助成を他団体から受けている場合は、助成金額と助成団体名およびその活動名を記入してください。

１２．事務局記入欄

申請者は何も記入しないでください。事務局記入欄です。

１３．活動の目的と効果

助成対象となる活動の目的を具体的に記入してください。また、この活動により、何が期待できるのか、また自然環境保全上どのような意義があるか、あわせて記入してください。期待している活動や集会の対象者の内容（たとえば、高校生、地域住民、広く県外も対象、等々）、人数、回数は活動の効果を測るうえで重要です。

１４．活動の内容（調査研究方法）

実際の活動内容をわかりやすく、詳細に記入してください。

１５．助成金支出内訳（積算根拠）

基本的に実費です。ただし、アルバイト代は１日最高７千円、宿泊費１泊最高８千円、講師謝金は最高３万円とします。活動参加者や会のメンバーにはアルバイト代は出ません。あくまでも自分たちではできないことを外部の人に依頼する場合に限ります。講師の場合は、誰を、どのような職位の人を想定しているかも示してください。日当・飲食費・茶菓代は助成対象外です。管理費とは、文房具代など事務経費で最大２万円とします。申請団体（者）の人件費は出ません。学会参加経費は対象外です。その他、応募要項の６「助成対象となる経費の範囲」を参照してください。

１６．活動スケジュール

助成対象となる活動期間中のおおまかな予定を記入してください。

１７．活動の実行可能性

　活動の指導や助言が受けられる専門家がいる場合は、その氏名と所属先を記入してください。現所属先がない場合、旧所属先でもかまいません。本助成活動と関連の深い活動実績があれば、それを簡潔に記入してください。

１８．過去に当基金から助成を受けた活動の実績と今後の展開（初めての場合は記入不要）

　過去に助成を受けた個人・団体は、過去の助成でどこまでできたか、それを踏まえて今回の申請で必要なことは何か、今後の方向性を示してください。

１９．この助成基金を知ったきっかけ

該当項目に○をつけてください。「その他」の場合、具体的に記入してください。

２０．添付書類

この申請書のほかに、団体で申請する場合はその規約、個人の場合は推薦書をPDFで添付してください。その他活動内容と関係のある資料・論文等を、上限2つを目安にPDFで添付してください。

２１．問合せ先

〒949-5412 新潟県長岡市朝日５９５－５（公財）こしじ水と緑の会事務局

　　TEL・FAX 0258‐92‐5238

　　E-mail:　info@koshiji-nf.org　　 　　　 URL: https://www.koshiji-nf.org